

【 臨床研究に関する情報の公開 】

糖尿病で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願について

項目	内容
1. 研究課題名	高齢2型糖尿病患者における糖尿病教育入院による身体機能変化の特徴
2. 研究の対象者	2022年4月1日から2023年12月31日の間に、当院に糖尿病教育入院した高齢2型糖尿病患者
3. 研究期間	2024年4月30日 ～ 2024年9月30日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 リハビリテーション部 研究責任技師：リハビリテーション部技師 谷名英章 共同研究機関：なし 資料・情報提供機関：なし
5. 本研究の意義・目的	高齢糖尿病患者に対する教育入院中の運動介入が、身体機能にどのような影響を与えるかを明らかにすることは、血糖マネジメントの改善や合併症予防と併せて、より効果的な治療プログラムの提供に役立つ可能性がある。本研究の目的は、当院に教育入院した高齢2型糖尿病患者における入院中の身体機能の変化について調査することであり、本研究の結果は、高齢2型糖尿病患者に対する運動指導の一助となると考える。
6. 研究の方法	本研究は後方視的研究です。診療録（カルテ）より入院中の身体機能評価、体成分分析結果、血液検査などを情報収集し、それらの結果を用いて身体機能変化との関連性を調査します。個人の特定が可能な情報は解析に用いません。特に患者様に新たにご負担頂くことはありません。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	診断名、年齢、性別、末梢神経障害の有無、BMI、骨格筋量、入院時HbA1c、握力、片脚起立時間、SPPB、10m歩行速度
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	患者様の診療情報・データ等は、解析する前にID・氏名・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、個人が特定できないようにした上で、当院のパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。 データ廃棄の際は複数名で完全にデータを消去したことを確認します。
9. 個人情報の保護について	この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は外部に漏えいすることのないように、慎重に取り扱います。研究結果は個人が特定できない形式で学会や医学雑誌に公表される予定です。 研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出下さい。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 リハビリテーション部 谷名英章
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 リハビリテーション部 谷名英章 電話：06-6458-5821（代表）